

ワイヤレストランスミッター

取扱説明書・保証書



WLA-NS7

お買い上げいただき、ありがとうございます。

警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書・保証書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。取扱説明書・保証書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。本製品をご使用いただく前に、以下のURLより「ソフトウェア使用許諾契約書」を必ずお読みください。

URL: <https://rd1.sony.net/help/speaker/el21/ja/>

保証書

持込修理

品名	ワイヤレストランスミッター
型名	WLA-NS7
お買い上げ日	年 月 日

本書は、本書記載内容(下記記載)で無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から下記期間中に故障が発生した場合は、お客様欄にご記入の上、修理をお申し付けください。

ソニー特約店

お問合せ先：修理相談窓口
 フリーダイヤル：0120-222-330
 携帯電話・一部のIP電話からは、050-3754-9599
 ホームページ：<https://www.sony.jp/support/>
 ソニーマーケティング株式会社 東京都港区港南1-7-1 〒108-0075

保証期間	お買い上げの日から	1年
お客様住所 お名前	電話	-

無料修理規定

1. 正常な使用状態で保証期間内に製品(ハードウェア)が故障した場合は、本書に従い無料修理をさせていただきます。本書記載の修理対応の種類(出張修理、持込修理、引取修理)をご確認の上、以下の要領でご依頼および本書(再発行しませんので、大切に保管してください)の提示・提出をお願いいたします。なお、受付窓口の種類は、(1)お買い上げのお店、(2)お近くのソニーサービスステーション、(3)本書に記載の修理相談窓口の3種類です。

種類	受付窓口	保証書の提示・提出	注意事項
出張修理	(1)(2)(3)	出張修理担当者が訪問した際に提示	※1
持込修理	(1)(2)	持込んだ製品の修理依頼の際に提示	※2
引取修理	(3)	製品の引取時に指定業者へ提出	

※1 離島及び離島に準ずる遠隔地への出張修理となる場合、出張費用(実費)を申し受けます。

※2 (1)(2)へのご依頼が難しい場合は、(3)にご相談ください。

2. お客様のご要望により、出張修理の種類について引取修理を、持込修理の種類について出張修理を行う場合は、別途所定の料金を申し受けます。

3. 保証期間内の故障でも次の場合には有料となります。

(1)本書のご提示がない場合(2)本書にお買い上げ日およびソニー特約店の記載がない場合または本書の記載を書き換えた場合(3)保証期間中に発生した故障について、保証期間終了後に修理依頼された場合(4)使用上の誤り(取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きに従った正常な使用をしなかった場合を含む)による故障・損傷(5)他の機器から受けた障害または不当な修理、改造による故障・損傷(6)お買い上げ後の移設、輸送、落下などによる故障・損傷(7)火災、地震、風水害、落雷その他の天災地変、公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧などによる故障・損傷(8)消耗・摩耗した部品の交換、汚損した部分の交換

4. 故障の状況その他の事情により、修理に代えて製品交換をする場合がありますのでご了承ください。

5. 修理に際して再生部品・代替部品を使用する場合があります。また、修理により交換した部品は弊社が任意に回収のうえ適切に処理・処分させていただきます。

6. 本書に基づく無料修理(製品交換を含む)後の製品については、最初のご購入時の保証期間が適用されます。

7. 故障によりお買い上げの製品を使用できなかったことによる損害については補償いたしません。

8. 記録媒体を搭載または使用する製品の場合、故障の際または修理・交換により記録内容が消失等する場合がありますが、記録内容についての補償はいたしません。

9. 本書は日本国内でのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)

修理メモ

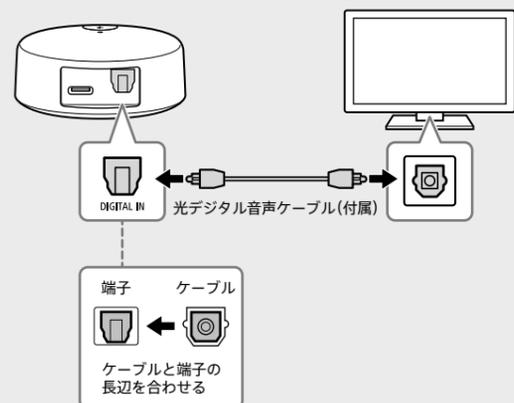
*本書はお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

*保証期間後の修理については、取扱説明書等をご覧ください。 T02-6

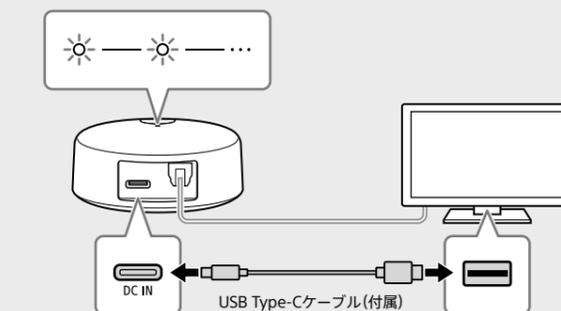
STEP1：テレビと接続する

1 光デジタル音声ケーブルで、本機のDIGITAL IN(光デジタル音声入力)端子とテレビの光デジタル音声出力端子をつなぐ

光デジタル音声ケーブルのプラグと、テレビと本機の端子の形状を確認し、正しい向きでプラグを差し込みます。



2 USB Type-C®ケーブルで、本機のDC IN端子とテレビのUSB端子をつなぐ



ヒント
 通電時、音声信号がない状態ではランプ(オレンジ)が点滅し、音声信号がある状態ではランプ(青)が点灯します。

3 テレビの電源を入れ、テレビ側で設定操作をする

BRAVIA XR™をお使いの場合

テレビに設定画面が表示されるまでお待ちください。画面の指示に従って3Dサラウンド設定をしてください。



その他のテレビをお使いの場合

テレビの音声出力設定をPCMに設定してください。



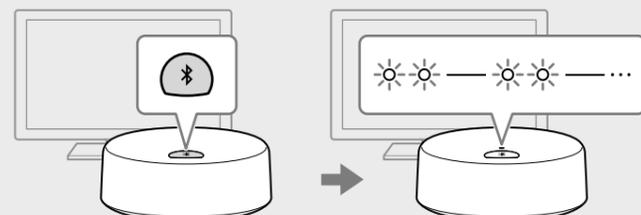
詳しくはテレビの取扱説明書をご覧ください。

STEP2：BLUETOOTH®搭載ヘッドホン*と接続してテレビの音を聞く

BLUETOOTH接続したい機器を登録しておく操作をペアリング(機器登録)といいます。本機と組み合わせて使う場合は、BLUETOOTH接続したい機器ごとに必ずペアリングが必要です。

*接続対応ヘッドホンは360立体音響対応のヘッドホンのみです。対応ヘッドホンは以下のURLよりご確認ください。
https://www.sony.net/tr_comp_tvhp

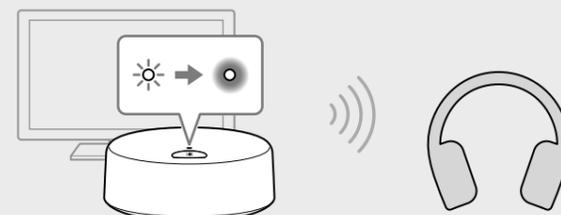
1 本機の **Bluetooth** ボタンを約5秒間押し続ける
 ランプ(青)が2回ずつ点滅し、ペアリングモードになります。



ヒント
 ご購入後に初めて使用するときは、Bluetooth ボタンを押さなくてもペアリングモードになります。

ご注意
 テレビを操作してヘッドホンの音量を調整することはできません。音量調整機能がないヘッドホンを使用する場合はご注意ください。

2 ヘッドホンをペアリングモードにして、本機とBLUETOOTH接続する
 BLUETOOTH接続が完了すると、本機のランプ(青)が点滅から点灯に変わります。



詳しくはヘッドホンの取扱説明書をご覧ください。

ヘルプガイドで調べる

その他便利な使いかたや詳しい使いかたを知りたい場合は、ヘルプガイドをご覧ください。



<https://rd1.sony.net/help/speaker/wla-ns7/ja/>

警告

安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

この「安全のために」の注意事項をよくお読みください。

定期的に点検する

1年に1度は、ほこりがたまっていないか、故障したまま使用していないか、などを点検してください。

故障したら使わない

動作がおかしくなったり、破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーの相談窓口にご相談ください。

万一、異常が起きたら

変な音・においがしたら、煙が出たら

- すべてのケーブルを抜く
- お買い上げ店またはソニーの相談窓口相談する

本書の「保証書とアフターサービス」に相談窓口の連絡先があります。

<p>警告表示の意味</p> <p>取扱説明書・保証書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。</p> <div> <div>危険</div> <div>この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・発熱・破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。</div> </div> <div> <div>警告</div> <div>この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。</div> </div> <div> <div>注意</div> <div>この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。</div> </div>
--

注意

火災

感電

禁止

分解禁止

<div> <div>危険</div> <div>火災</div> <div>感電</div> </div> <p>下記の注意事項を守らないと火災・感電・発熱・発火により死亡や大けがの原因となります。</p>
--

<p>分解しない</p> <p>故障の原因となります。内部の点検および修理はお買い上げ店、またはソニーの相談窓口にご依頼ください。</p>	 分解禁止
--	---

<p>火のそばや直射日光のあたるところ・炎天下の車中など、高温の場所で使用・保管・放置しない</p> <p>キャビネットなどが変形・変色したり、誤動作や故障の原因となることがあります。</p>	 禁止
---	---

<p>湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所で使用・保管・放置しない</p> <p>キャビネットなどが変形・変色したり、端子などがショートして、誤動作や故障の原因となることがあります。</p>	 禁止
---	---

<div> <div>警告</div> <div>火災</div> <div>感電</div> </div> <p>下記の注意事項を守らないと火災・感電・発熱・発火によりやけどや大けがの原因となります。</p>

<p>火炎源の近くで使用しない</p> <p>本機の上に、例えば火のついたローソクのような、火炎源を置かないでください。火災の原因となります。</p>	 禁止
--	---

<p>自然放熱を妨げない</p> <p>本機に布をかけたり、本箱や組み込み式キャビネットのような通気が妨げられる狭いところに設置しないでください。自然放熱の妨げになり、過熱による変形や火災・感電の原因になることがあります。</p>	 禁止
--	---

<p>自動車やバイク、自転車などの運転中には本機を使用しない</p> <p>歩行中でも音量を上げすぎるとまわりの音が聞こえなくなり危険です。交通事故の原因となります。</p>	 禁止
--	---

<p>周囲の音が聞こえない危険な場所で使用しない</p> <p>歩行中でも音量を上げすぎるとまわりの音が聞こえなくなり危険です。踏み切りや横断歩道、駅のホーム、車の通る道、工事現場など、周囲の音が聞こえないと危険な場所では使わないでください。</p>	 禁止
--	---

<div> <div>注意</div> </div> <p>下記の注意事項を守らないとけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。</p>
--

<p>特定の状況下では、ワイヤレス機能を使用しない</p> <p>本機はワイヤレス機能を内蔵しています。以下の点に注意してご使用いただき、障害などが発生した場合には、ただちに本機の電源を切ってください。</p> <ul style="list-style-type: none">病院などの医療機関内、医療用電気機器の近くでは使用しない。電波が影響を及ぼし、医療用電気機器の誤動作による事故の原因となるおそれがあります。 航空機の機内ではワイヤレス機能を使用しない。電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。ワイヤレス機能の航空機内でのご利用については、ご利用の航空会社にご確認ください。 本機を自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くでは使わない。電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。	 禁止
---	---

<p>大音量で長時間続けて聞きすぎない</p> <p>耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。耳を守るため、音量を上げすぎないようにご注意ください。</p>	 禁止
---	---

<p>はじめから音量を上げすぎない</p> <p>突然大きな音が出て耳をいためることがあります。音量は徐々に上げましょう。</p>	 禁止
--	---

<p>本機は、国内専用です</p> <p>海外では国によって電波使用制限があるため、本機を使用した場合、罰せられることがあります。</p>	 指示
--	---

<p>第三者が提供するサービスに関する免責事項</p> <p>第三者が提供するサービスは予告なく、変更・停止・終了することがあります。ソニーは、そのような事態に対していかなる責任も負いません。</p>

使用上のご注意

<p>型名(MODEL)などの重要な情報は、本機の底面に表示してあります。</p>
--

- 取り扱いについて**
- 次のような場所には置かないでください。故障の原因になる場合があります。
 - 直射日光の当たる場所、照明器具の下、暖房器具の近くやサウナなど、温度の高い所
 - ほこりの多い所
 - 激しい振動のある所
 - 平らな場所に設置してください。傾いた場所に設置すると、本機自体の振動により転倒・落下し、けがや故障・性能劣化の原因になることがあります。
 - 設置条件によっては、落下することがあります。貴重品などを近くに置かないでください。

本機のお手入れのしかた
下記のお手入れをしていただくことにより、より長く快適にご使用いただけます。

- 表面が汚れたときは乾いた柔らかい布、または水やぬるま湯に浸して固く絞った布で汚れを取りのぞいてください。

- その他のご注意**
- 表面が汚れたときに、中性洗剤、シンナー、ベンジン、アルコールなどは使用しないでください。
 - 他に疑問点や問題点がある場合は、もう一度取扱説明書・保証書(本書)をよく読んでから、お買い上げ店またはソニーの相談窓口にご相談ください。

商標について

- BLUETOOTH®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、ソニー株式会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。
- Dolby、Dolby Atmos及びダブルD記号はDolby Laboratories Licensing Corporationの登録商標です。
- USB Type-C®とUSB-C®はUSB Implementers Forumの登録商標です。その他、本書に記載されているシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中では®、TMマークは明記していません。

BLUETOOTH機器について

周波数について

本機は2.4 GHz帯の2.4000 GHzから2.4835 GHzまで使用できますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、次の事項に注意してご使用ください。

<p>本機の使用上の注意事項</p> <p>この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)並びにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。</p> <ol style="list-style-type: none">この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認して下さい。 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか又は電波の発射を停止した上、下記連絡先にご連絡頂き、混信回避のための処置等(例えば、パーティションの設置など)についてご相談して下さい。 その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、ソニーの相談窓口までお問い合わせください。ソニーの相談窓口については本書をご覧ください。	
<div> <div>2.4FH4/XX8</div> </div>	<p>この無線機器は2.4 GHz帯を使用します。変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、与干渉距離は40 m以下です。XXIはその他の変調方式を採用し、与干渉距離は80 m以下です。</p>

本機と接続するBLUETOOTH機器や通信環境、周囲の状況によっては、雑音が入ったり、音が途切れたりすることがあります。その場合は、以下をお試しください。

- 本機を電子レンジやその他の無線LAN機器などから離す。
- 本機をBLUETOOTH機器に近づける。間に障害物がないことを確認する。
- 他のBLUETOOTH機器が接続されている場合は、それらの機器との接続を切断する。

主な仕様

<p>BLUETOOTH部</p>
<p>通信方式 BLUETOOTH標準規格Ver. 5.0</p>
<p>最大通信距離 見通し距離*1 約30 m</p>
<p>使用周波数帯域 2.4 GHz 帯(2.4000 GHz ~ 2.4835 GHz)</p>
<p>変調方式 FHSS</p>
<p>対応BLUETOOTHプロファイル*2 A2DP (Advanced Audio Distribution Profile)</p>
<p>対応コーデック*3 SBC (Subband Codec)</p>
<p>伝送帯域(A2DP) 20 Hz ~ 20 000 Hz (44.1 kHz サンプリング時)</p>
<p>電源部・その他</p>

<p>入力 光デジタル音声入力端子(PCM：fs=48 kHz)</p>
<p>電源 DC 5 V (出力電流が0.5 A (500 mA) 供給可能なUSB電源)</p>
<p>使用温度範囲 5℃～35℃</p>
<p>最大外形寸法(最大突起部含む) 約58 mm × 23 mm (直径×高さ)</p>
<p>質量 約29 g</p>
<p>同梱品 USB Type-Cケーブル(USB-A - USB-C)*4 (1) 光デジタル音声ケーブル(光角型プラグ ⇄ 光角型プラグ) (1) 取扱説明書・保証書(本書)</p>

^[1] 通信距離は目安です。周囲環境により通信距離が変わる場合があります。

^[2] BLUETOOTHプロファイルとは、BLUETOOTH機器の特性ごとに機能を標準化したものです。

^[3] 音声圧縮変換方式のこと

^[4] 本機専用のケーブルです。他の目的でケーブルを使用しないでください。

<p>USB給電の推奨環境</p>
<p>市販のUSB ACアダプター 出力電流5 V 0.5 A (500 mA) が供給可能なUSB ACアダプター</p>

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

保証書とアフターサービス

<p>保証書</p> <ul style="list-style-type: none">所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

<p>アフターサービス</p> <p>調子が悪いときはまずチェックを 取扱説明書・保証書およびヘルプガイド(以下のURL)をもう一度ご覧になってお調べください。 https://rd1.sony.net/help/speaker/wla-ns7/ja/</p>
--

それでも具合の悪いときは
お買い上げ店、またはソニーの相談窓口(下記)にご相談ください。修理をご依頼の際は、ご使用中のUSBケーブル、USB ACアダプターを本機と一緒にお持ちください。

保証期間中の修理は
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

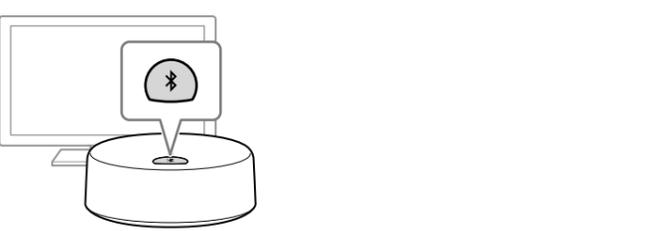
保証期間経過後の修理は
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について
当社ではワイヤレストランスミッターの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後6年間保有しています。ただし、故障の状況その他の事情により、修理に代えて製品交換をする場合がありますのでご了承ください。

困ったときは

詳しくは、ヘルプガイドに記載の「困ったときは／よくある質問」をご覧ください。

<p>本機を初期化する</p> <p>本機が正常に動作しない場合は、初期化して本機を工場出荷時の設定に戻します。本機がテレビまたは電源コンセントに接続されている状態で、ランプ(青)が4回点滅するまで✕(BLUETOOTH)ボタンを約10秒間押し続けます。</p>
--



ヒント
本機が初期化され、すべてのBLUETOOTH機器とのペアリング情報が削除されます。

<p>型名：WLA-NS7</p>	<p>◆相談窓口にお問い合わせの前に、初期化をお試しください。</p>
<p>お問い合わせ窓口</p> <p>●各種お問い合わせ(LINEやメールなど) 詳しくは以下のホームページをご覧ください。 https://www.sony.jp/support/inquiry.html</p> <p>●電話でのお問い合わせ</p> <p>【使い方相談窓口】 フリーダイヤル:0120-333-020 携帯電話・一部のIP電話:050-3754-9577</p> <p>【修理相談窓口】 フリーダイヤル:0120-222-330 携帯電話・一部のIP電話:050-3754-9599</p> <p>FAX:(共通)0120-333-389</p>	<p>ガイドンスに沿って短縮番号「309」+「#」を押すと、担当窓口へおつなぎします。</p> <p>ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1</p>

--	--